

令和2年度 第4回 飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会 会 議 議 事 録

日時：令和3年3月25日（木）

午後3時30分から4時30分まで

場所：飛島村役場2階第3会議室

○司会：早川課長

定刻になりましたので、ただいまから令和2年度 第4回 飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会を始めさせていただきます。わたくしは、事務局を務めさせていただきます、企画課長の早川と申します。よろしくお願いいたします。

はじめに、当 法定協議会 会長であります 飛島村長から、あいさつを申し上げます。

1. あいさつ

○加藤村長挨拶

こんにちは。本日ご多用のところ飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会にご出席いただき厚く御礼申し上げます。

日頃は、本村の各種事業推進に対しまして、格別のご指導、ご鞭撻いただき、感謝申し上げます。本日の協議は、バス・タクシーの実績報告、また、令和3年度の事業計画と予算案、さらに、三重交通自主路線の名古屋駅直行便について検討がされておりますので、その確認です。本日の皆様のご意見を賜りながら三重交通の名古屋駅直行便を進めたい。

本年度最後の4回目の会議となりますが、皆様の専門的なご指導とご鞭撻を頂きたいと考えます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○司会：早川課長

ありがとうございました。それでは、資料の確認をさせていただきます。本日の資料は、会議次第の下段にあるとおり、報告事項1件、議案1件、その他1件でございます。資料の予備を用意しておりますので、不足等がございましたらお申し出ください。

続きまして、当協議会は「協議会 会議運営規程」に基づき、会議録を開示させていただきます。また、本日は、定数の過半数を超える委員のご出席をいただいておりますので、協議会設置要綱に定める会議としての成立要件を満たしていることを申し添えます。

それでは会議に入りますが、進行は協議会設置要綱に基づき、座長の伊豆原さまにお願いいたします。

○伊豆原座長

進行させていただきます。報告事項1件、議案1件、その他三重交通の自主路線について、3件あります。

時間のある限り忌憚のない意見をいただき、飛島バスをよりよくする、また、村民にとって利便性のよい、また、多くの来訪者が便利に来られるように交通環境を良くしていくよう、ご意見を頂戴したいと思います。

議事に入る前に、はじめに議事録署名人を選任させていただきます。議事録署名人として名古屋近鉄タクシー株式会社蟹江営業所長の中村様と愛知県交通運輸産業労働組合協議会の楠様

にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

2. 報告事項

(1) 飛島公共交通バス利用実績について

○伊豆原座長

それでは報告事項に入ります。報告事項の飛島公共交通バス利用実績について事務局から説明をお願いします。

○事務局

資料説明

○伊豆原座長

ありがとうございました。コロナの影響がかなり大きいことが分かります。利用実績について、委員の皆さま、何かご意見、ご質問などございましたら、挙手にてお願いします。

○上井委員（愛知運輸支局）

できましたら事務局成田さんが口頭で説明された分析は資料に盛り込んでいただけるとよいと思う。

海南病院通院支援タクシーは、利用者は頭打ちの状況なのか、車両などの縛りがあるのか、決め事があれば教えてください。

○事務局

海南病院通院支援タクシーは、増便して利便性を高めた経緯がある。利用者となる高齢者が集まる敬老センターで事業の説明をして周知し認知度が上がった。車両などの制約はなく、実態としてこのような数字となっています。

○伊藤委員（飛島村議会議長）

海南病院通院支援タクシーはいくらなのか。

子どもといっしょに3人で1,500円とられたと聞く。バスの代替なら子ども料金の設定があってもよいのではないか。

○事務局

ご意見ありがとうございました。料金は一人500円。小学生未満は無料。料金設定については、交通会議で諮るようにしていきたい。

○伊豆原座長

ご要望があるのか確認しつつ、検討をしていただいたらよいと思う。

飛島バスの利用実態は、名港線については、定期的に利用される方が多い。コロナによる企業活動に影響した数字になっていると思う。

蟹江線については、過去順調に増加し倍増してきた。コロナの影響で減少したが、学生や通勤利用から2割の減少にとどまっており、他の自治体の減少3割と比較すると、うまく活用さ

れていると思う。

海南病院通院支援タクシーは、病院に行くと感じるリスクがある、高齢者の外出を控える傾向から、減少する傾向にある。乗合料金設定なので一人当たり料金。相乗り運賃の1回の運賃を頭割りする料金と異なる。

子供の利用が増えてくるのであれば、割引をしていく料金設定を運輸支局と相談しながら、検討していただけたらと思う。

その他ご意見ありますか。コロナが収束して外出が増えていけば、事業者はコロナ対策を十分されているので、利用が戻ってくるのではないかと。

利用実績について確認していただいたとして次に進みたいと思います。

3. 議事

●議案第1号 令和3年度飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会 事業計画（案）及び収支予算（案）について

○伊豆原座長

次に議事に入ります。議案第1号『令和3年度飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会 事業計画（案）及び収支予算（案）について』事務局からの説明をお願いします。

○事務局

資料説明

○伊豆原座長

ありがとうございました。令和3年度の事業計画と予算の説明をいただきました。委員の皆さま、何かご意見、ご質問などございましたらお願いします。

○伊藤委員（飛島村議会議長）

ICカードの導入について、議会でも議論した。4月から導入すると聞いている。議会で説明される前に、広報がされた。三重交通と村で口約束により進められたと思っている。

○事務局

議会での説明のとおり。説明が不足したことを改めてお詫びしたい。

○伊藤委員（飛島村議会議長）

やり方が不明瞭で、商取引の方法も不明瞭。予算がついていない状況で、進めていることになる。謝って済むことではない。こんな取引は聞いたことがない。

○事務局

取引について、議会で独占禁止法の違反などの指摘がされた件については、公正取引委員会中部事務所に問い合わせ確認した。結果としては、優位的地位の濫用には当たらないと思われるとのことだった。さらに村顧問弁護士にも状況を説明した上で法的に問題はないか確認している。

○伊藤委員（飛島村議会議長）

法的観点での問題はないと言うが、不明瞭だということ。議会で済んだ議論であるが、あえて問題として指摘させていただいた。以後気を付けて下さい。

○伊豆原座長

疑念を招かないことは基本なので、注意していただいて、事務局・三重交通ともに、以後対応ください。

○上井委員（愛知運輸支局）

資料についての意見ではないが、飛島村では昨年6月に交通計画を進めている。来年の今頃には、計画に記載した事業の進捗について、3月協議会で確認いただけるように進めてほしい。

○事務局

指摘の通り対応したい。

○伊豆原座長

計画を策定してまだ、1年経過していない。事業には予算の話もある。事業の進捗については、来年度進捗状況の報告をお願いします。

法定協議会以外の取組について、新しい妊婦及び子育てタクシー支援事業などは、ユニークな新しい取組だと思う。

交通計画の中に記載はしていなかった事業ですが、ユニークな取り組みとして、実績の確認をお願いします。こうした仕組みがあることでの安心、意識の変化について、把握していただくと良いと思う。

公共交通は利用実績の確認と、生活の中での安心面での意識向上もチェックいただけると良い。部局が異なるが、協力し合っていただきながら、チェックいただけるとよいと思う。

○多田委員（タクシー専務理事）

タクシーの活用ありがとうございます。コロナの影響でタクシー業界の経営は厳しい。地方のタクシー、名古屋市内でも廃業している事業者がいる。

タクシーの存続も福祉面からでも重要であるので、タクシーの活用を引き続きお願いしたい。

コロナの集団接種や個別接種において、安心して接種できるように高齢者の移動に対するタクシーの活用をお願いしたい。

ファイザーの超低温管理ワクチンは開封後5日以内での使用と聞いており、医療従事者といっしょにワクチンの移送においてタクシーの活用も検討いただけたらと思う。

○伊豆原座長

ワクチン接種など、タクシー活用についてどうぞ検討をお願いします。

事業費1.8億円は、かなりの金額を投入している。ぜひ、チェックをしっかりといただきたい。

他にご意見ないでしょうか。議案1号について承認いただくとして進めてよいでしょうか。

異議無いようですので、議案第1号について、承認いただいたものとします。

4. その他

○伊豆原座長

以上で、予定されていた議事は終了しましたが、最後に『4. その他』として、三重交通自主運行路線「名古屋飛島高速線（案）」についての説明をお願いします。

○事務局

資料説明

○伊豆原座長

ありがとうございました。新しい路線の検討について説明がありました。

○服部委員（名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会）

名古屋飛島高速線について申し上げたい。各企業に要望を聞きますと、公共交通の充実の要望がある。採用をする際に、マイカー通勤の制約がある。臨海部に早く着ける公共交通の整備、事業継続のための黒字化が求められる。

今の時点ではアンケートをとっていないので、需要調査の結果を見ながら、事業化を考えたい。

○伊豆原座長

企業の側からするとよい提案がされていると思う。

大学で教鞭を握っていた時には、若い学生が免許を取らなくなっていた。企業が従業員を募集する際に、公共交通の環境整備は重要事項だと思う。

○上井委員（愛知運輸支局）

三重交通の自主路線なら、料金設定は賃率を使うのか。

○小黒委員（三重交通㈱桑名営業所）

賃率を使う。

○上井委員（愛知運輸支局）

名港線、蟹江線については、国の幹線補助路線。補助路線の利用者数に影響があるのか、検討をしてほしい。県の委員が欠席されているが、県と一っしょに検討を進めていただき、支局に相談をしてください。

○伊豆原座長

影響については、愛知県と協議しながら支局への相談をお願いします。

企業の従業員の利用だと思うので、運賃負担は企業が支援することになるだろう。利用者にとっては運賃負担よりも、サービス内容が重要。ダイヤや頻度などのサービス内容で、使用するかが判断される。学生なら料金要素が大きいですが、通勤利用は運賃よりもサービス内容による。

一番気になるのは、名古屋駅から伊勢湾岸を通過する際に、時間の正確性が非常に重要だと思う。定時制が要求されるので、その点を事前に抑えておいて欲しい。

環状2号の開通で、飛島インターの影響に関する情報をしっかり押さえていただきたい。三重交通も経験があるかと思いますが、時間通りの運行ができないと信頼性が得られない。そうしないと従業員は使ってくれないので注意ください。

○伊藤委員（飛島村議会議長）

三重交通の自主路線は、非常に期待したい。飛島バス名港線からシフトすることもよい。利用が変わり飛島バスのバスが余れば、蟹江線や自主路線に転換すればよい。三重交通に是非期待したい。

○伊豆原座長

名港線の影響だけでなく、蟹江線の影響もあるかもしれない。

皆さんがどのように利用されるのか、データとしておさえておけるようにして欲しい。本日議論いただいたとことの検討を進めていただき、愛知県とも話し合いを進めてください。

今日、用意していただいた議事は以上ですが、他にはございますか。

○小黒委員（三重交通㈱桑名営業所）

先ほどの議論はしっかり受け取り検討を進める。村から話をいただいて、検討し、提案させていただいた。これから調査等が進められるが、双方良い結果になるように、進められればと思う。

○伊豆原座長

本日は円滑な議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。

○早川課長：司会

伊豆原先生、ありがとうございました。

本日いただいたご意見を真摯に受け止め、検討を進めていきたいと思います。

以上で第4回飛島村地域公共交通活性化再生法定協議会を終了します。お帰りの際には、くれぐれも交通事故等に気をつけてお帰りくださるようお願いいたします。本日は、誠にありがとうございました。

以上